

# 江戸城(皇居東御苑)

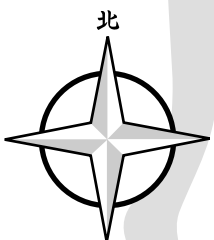
江戸城の歴史は古く、平安時代末期にまで遡る。太田道灌の築城を経て北条氏の居城となる。天正18年(1590)の徳川家康入城後、慶長11年(1606)より本格的な築城工事に着手、三代将軍家光の治世に完成。その当時の面影を残し、現在は、旧江戸城本丸、二の丸、三の丸の一部を皇居東御苑として一般に開放している。代表的な見所をご紹介します。

入苑時間 / 3月~10月:9時~16時(16時30分開苑) 11月~2月:9時~15時30分(16時開苑) 入苑料 / 無料(但し入口で整理札をもらい出口で返すこと)  
出入口 / 北桔橋門、大手門、平川門 休苑日 / 月曜日・金曜日(天皇誕生日以外の国民の祝日に当たる時は開苑、その場合翌火曜休苑) 行事の実施のため支障がある日と年始年末

大手門までは、地下鉄をご利用下さい(半蔵門線「水天宮前」から二丁目「大手町」で下車。乗車時間5分)

### 【コース】

大手門	三の丸尚蔵館	百人番所	富士見櫓	松之大廊下跡	旧本丸	江戸城
天守閣跡	桃華楽堂	北桔橋門	汐見坂	二の丸庭園		



**大手門**  
江戸城の本丸に登城する際の正門で、ここから旧江戸城の皇居東御苑に入ることができる。度々の焼失や再建などを経て、現在ある大手門は三代目。堅牢な佇まいの櫓形門は、仙台藩主・伊達政宗などが造ったという。



**三の丸尚蔵館**  
開館時間 / 3~10月:9時~16時15分(入館は16時まで)、11~2月:9時~15時45分(入館は15時30分まで)  
休館日 / 展覧会期間中の毎週月曜・金曜日(ただし、天皇誕生日以外の祝日の月曜日・金曜日は開館。月曜日に閉館した場合、翌火曜日は休館)、展覧会の準備期間、年末年始(12月28日~翌年1月3日)、その他やむを得ない理由で支障のある場合  
観覧料 / 無料



皇居の大手門をくぐってすぐの場所にある。過去に皇室が取得、もしくは献上を受けた数多くの作品群を所蔵。平成になって一般公開されるようになった。一度には展示できないため、順を追って公開されている。

**百人番所**  
江戸城最大の検問所。大手門の中、本丸入口にあたる門で、特に厳重な警備がされていた。大手門は甲賀組、根来組、伊賀組などが警備しており、各組100人ずつが所属していたので百人番所と名付けられた。



**富士見櫓**  
江戸城にはかつて19の櫓があり、現在は伏見櫓、桜田二重櫓とこの富士見櫓の三つが残っている。万治2年(1659)の再建。石垣の高さが約14.5m、櫓の高さは約15.5m。唯一の三重櫓で、明暦の大火で焼失した天守閣の代わりとしても使われ、将軍が両国の花火や品川を眺めたといわれている。



**松之大廊下跡**  
元禄14年(1701)3月14日、勅使接待役浅野匠頭長矩が江戸城松之廊下で吉良上野介義央に刃傷におよび、即日一関藩主田村右京大夫の屋敷で切腹を命ぜられた。廊下に沿った襖戸に松と千鳥が描かれていたのが名前の由来で、江戸城内で2番目に長い廊下で畳敷きの立派なものだった。

**旧本丸**  
江戸城の中心部旧本丸の跡は、現在は芝生の公園になっている(11万4000㎡)。



**桃華楽堂**  
香淳皇后のご還暦を記念して建てられた音楽堂。ホールは八面体で外壁はモザイクタイル仕上げ、図柄は日月星、衣食住、風水火、春夏秋冬、鶴亀、雪月花、楽の音、松竹梅を正面から左へ順次あらわしている。正面の屋根の上には「立ちひな」が見える。昭和41年に完成した。



**江戸城天守閣跡**  
江戸城天守閣跡は、本丸の北隅、北桔橋門を入ったところに位置する。東西41m、南北45m、高さ11m、かつてはこの上に天守閣が建っており、高さは51mもあったという。慶長11年(1606)、江戸城を増築する際、本丸と外郭工事を藤堂高虎、天守台を黒田長政が受け持った。この年の助役大名伊達政宗は天守閣二層目を独力で築き、石垣は南部、津軽の二侯が築いたという。その後、天守台の石垣とも改修を何度も繰り返した後、明暦の大火にあい、万治2年(1659)9月、天守台廃止の決定がなされ、その後再建されずに至った。



**北桔橋門**  
「きたはねばしもん」と読む。本丸大奥に近く、外との出入りに使った門。この辺は、天守閣に一番近く最も重要な場所なので、濠を深くしてあり橋も跳ね上げられるようになっていた。



**汐見坂**  
本丸と二の丸をつなぐ坂道。昔は今の新橋から皇居前広場の近くまで日比谷入江が入り込み、この坂から海を眺めることができた。



**二の丸庭園**  
二の丸には、将軍の別邸やお世継ぎの御殿が建てられた。作庭は小堀遠州。現在の庭園は昭和43年の復元で、築山泉水回遊式庭園。十一代家斉の時に創建された諏訪茶屋も移築されている。

